



【校訓】 「百折不撓」 何度失敗しても志を変えない不屈の精神
【教育方針】 「人間を育てる」

指導重点

- 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な実現を図り、確かな学力の育成に努める
- 他機関と連携した教育活動を通じて生徒の人間性の育成に努める
- すべての教育活動を通じてたくましく、しなやかな心をもった生徒の育成に努める

グラデュエーション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針)

[学習活動や学校行事部活動など全ての活動を通して、次の資質・能力を育成します]

- 人間関係形成能力
 - ・自己を理解し、他者の多様性を認める力(人間性)
 - ・健全な心身のもと他者と積極的に関わろうとする(行動力)
- 情報活用能力
 - ・情報の信頼性を見分け、必要な情報を手に入れ、効果的に利用するための力(基礎学力)
 - ・社会人として求められる基礎的な ICT 活用能力
- 将来設計能力
 - ・自分の適性を知り、様々な課題に果敢に挑み自ら解決しようとする力(自己解決力)
- 意思決定能力
 - ・自分を信じ認めることのできる力(自己肯定力)
 - ・自らの考えで、責任をもって行動する力(判断力)

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針)

[グラデュエーション・ポリシー達成のため、次の学びを実施します]

- 確かな学力の育成
 - ・少人数でのきめ細やかな学び ・基礎基本に重点を置いた学び ・主体的で対話的な学び
 - ・評価方法の工夫による学びの推進
- 健やかな心身の育成
 - ・集団の中で協働できる力を育むための体験学習や学校行事の実施
- 学びに向かう力と人間性の醸成
 - ・社会人としての基本的なマナーを身につける

アドミッション・ポリシー(入学者の受け入れに関する方針)

[グラデュエーション・ポリシー、カリキュラム・ポリシーを踏まえ、次のような生徒を求めます]

- 学び直しの上に、高校の学力を身につけたいという希望を持つ生徒
- 将来実現させたい夢や目標を持つ生徒
- 自他を尊重し、仲間と協働して課題解決を行おうとする生徒
- 基本的な生活習慣を身につけ、主体的に学校生活に取り組む生徒